学校番号	216

平成 31 年度　芸術科　美術Ⅰ

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の美術１（日本文教出版）						
副教材等	プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「絵画・彫刻」「デザイン」「鑑賞」の分野で、今後美術を学ぶ上で必要な基礎力を身に付けます。
■毎回出席することが大切です。じっくり時間をかけてより良い作品を作ってください。また、作品は必ず完成させてください。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。（学習指導要領）

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、想像的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子	ワークシート アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	制作の様子 感想文 プレゼンテーション

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1学期	鉛筆を楽しもう	【絵画・彫刻】 ・鉛筆の削り方 ・鉛筆の使い方(プリント) 濃淡の出し方を学ぶ。 ・手のデッサン	◎ ◎	○	◎		a:鉛筆の多様な表現に関心をもち、これからの学習に意欲を高めている。 b:形体の特徴をしっかりつかみ、構成を工夫している。 c:鉛筆の特性を生かし、写実的に描写している。	制作の様子 作品

	名画を模写する	【鑑賞】【絵画・彫刻】 教科書の作品を模写し、アクリル絵の具で彩色する。 ・教科書の作品から好きな作品を選ぶ。 ・イラストボードに模写する。	 ○		 ◎	 ◎	a:名画を再現することに関心を持ち色彩や形体に対する理解を深めようとしている。 c:アクリル絵の具の特性を生かして表現している。 d:美術作品などのよさや美しさを感じとっている。	制作の様子 制作途中の作品 作品
	銅版画―ドライポイント―	【絵画・彫刻】 身近にあるものをドライポイントで細密に表現する。 ・スケッチ ・製版 ・刷り	 ○ ○	 ◎	 ◎ ◎ ◎		a:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。 b:形体や構図を工夫して表現の構想を練っている。 C:銅版画の技法を理解し、表現方法を工夫している。	制作の様子 アイディアスケッチ 作品
2学期	マチエールを生かした静物着彩	【絵画・彫刻】【鑑賞】 静物(瓶・植物)をデッサンし、着彩する。 ・スケッチ。下地にジェッソを使って下書き。 ・メインカラーを決めて、その補色を下地として塗る。 ・アクリル絵の具で彩色する。モデリングペースト等を使い、マチエールにこだわる。 ・こだわりポイントを発表。	◎	◎ ◎	◎	◎	a:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。 b:色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫している。 d:他の生徒の作品のよさ、意図や表現の工夫を感じ取り、作品についての理解を深めている。	スケッチ 制作の様子 制作途中の作品 作品 プレゼンテーション
	(鑑賞)好きな作品を語る	【鑑賞】 ・教科書の中から自分の好きな作品を選び、「どのような作品」で「どのような点が良いのか」をまとめる。 ・上記について、教科書に掲載していない「好きな作品」についてもまとめ、プレゼンテーションをする。	○			◎ ○	a:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	ワークシート プレゼンテーション
	究極のにぼしづくり	【絵画・彫刻】 木彫でリアルなにぼしを作る。 ・にぼしをスケッチ ・彫り ・やすりがけ ・着彩・ニス	 ◎ ◎	 ○	 ◎ ◎ ◎		a:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:木彫の技法を理解し、その特性を生かして表現している。	制作の様子 制作途中の作品 作品

	4コマ漫画	日常生活の中で、注意したいことや、面白かったことを４コマで表現する。 ・制作 ・鑑賞		◎		◎	b:「起承転結」をふまえて、４コマ漫画として効果的な構成を考えている。 d: 自分の作品や他の生徒の作品のよさ、意図や表現の工夫を感じ取り、作品についての理解を深めている。	作品 感想文
3学期	デザイン基礎―色とかたち―	【デザイン】 デザインに必要な色・形体の基礎知識を身に付ける。 ・色のしくみ （色相・彩度・明度） ・2つのイメージについて色彩構成「春」「冬」 ・四字熟語のレタリング	◎ ◎ ◎	◎ ◎	◎ ◎		a:形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法や色彩を工夫して、条件や計画を基に表現している。	制作の様子 ワークシート アイディアスケッチ 制作途中の作品

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
　　c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇をつけている。